

会 議 記 録

会 議 名 称	北本市行政改革推進委員会（第3日目）
開 会 及 び 閉 会 日 時	平成30年8月2日（木）午後2時から4時まで
開 催 場 所	委員会室2
議 長 氏 名	高端正幸
出 席 委 員 氏 名	秋葉清 金網幾代 白津吉英 諏訪千加子 和田博
欠 席 委 員 氏 名	川戸英郎
説 明 者 の 職 氏 名	障がい福祉課 吉田美佐男課長 佐々木由美子副課長 生涯学習課 平井巖課長 熊倉秀幸主幹
事 務 局 職 氏 名	財政課 北村純一課長 矢ノ川直登主査 新井亮平主事
会 議 次 第	1 開会 2 議事 ・ 事務事業の見直しについて (1) 福祉機器リサイクル事業 (2) 重度障害者移動支援事業 (3) ジュニア囲碁教室事業 3 その他 4 閉会
配 布 資 料	・ 事務事業評価シート ・ 事業概要

発言者	内 容
北村課長	<p>1 開会</p> <p>本委員会の開催は、本日は、7名中6名の委員の出席をいただいているので、有効に開催されることを報告する。</p> <p>また、欠席の川戸委員からは、文書で意見をもらっている。</p> <p>2 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務事業の見直しについて <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 福祉機器リサイクル事業</li> <li>(2) 重度障害者移動支援事業</li> </ul> </li> </ul> <p>【障がい福祉課 入室】</p>
高端委員長	<p>(1) 福祉機器リサイクル事業の概要、目的、効果等について5分程度で説明をお願いします。</p> <p>【説明】</p>
高端委員長	<p>それでは、質疑に移る。</p> <p>現在の利用者は、どのような人が多いか。</p>
吉田課長	<p>一時的な利用が多い。入退院の前後に車椅子を借りる等。</p>
高端委員長	<p>本日欠席の川戸委員より文書質問がある。</p> <p>1人で何回も借りるのは、どのようなケースか。</p>
吉田課長	<p>車椅子とベットといったような複数種類借りる方がいる。</p>

発言者	内 容
金網委員	<p>重度障害者に対しては、別の給付・貸与制度が優先的になるというのは、どのような制度か。</p>
吉田課長	<p>重度心身障害者に対しては、北本市日常生活用具給付事業により、用具の給付・貸与が行われている。</p> <p>こちらの方は、新品であり、自分に合ったものが見える。</p>
金網委員	<p>貸出期間が決められていないが、返却されない等のトラブルはないか。</p>
吉田課長	<p>ない。最長2年借りた方がいたが、返却された。</p>
金網委員	<p>保管料は、どのくらいかかっているか。</p>
吉田課長	<p>ベットが年間6万円。運搬費は8万1千円。</p> <p>事業費のほとんどが委託料である。保管は、福祉機器を取り扱う業者へ社会福祉協議会が下請けを出している。</p>
白津委員	<p>車椅子も保管料がかかっているのか。</p>
吉田課長	<p>はい。保管のほか、メンテナンスや配送も下請けがやっている。</p>
和田委員	<p>保有台数が少ないが、使えなくて困っている人はいないか。</p>
吉田課長	<p>そのような話は聞いていない。</p>

発言者	内 容
秋葉委員	福祉機器は、耐久性が高く丈夫に作られているため、非常に高価だと聞いている。リサイクルには適していると思う。
吉田課長	おっしゃるとおり。
諏訪委員	事業自体をやめるというよりかは、社会福祉協議会にやってもらおうという考えか。
吉田課長	少なからず利用者はいるので、他市同様、社会福祉協議会業務として引き続き事業を実施するのが望ましいと考える。
諏訪委員	当事業を利用したことがある。利用者は少ないが、一時的な利用のニーズはあると思う。
白津委員	伊奈町は、指定管理業務としている。検討はしたか。
吉田課長	していない。福祉課と検討する。
高端委員長	重度心身障害者に対しては、日常生活用具給付事業により給付できている。これは一時的な利用ではない。それ以外の者が、一時的な利用をすることができる本事業は、ニーズがあり、廃止する必要はないのではないか。
吉田課長	本事業は、平成6年から開始されており、当時は、重度心身障害者に対しての日常生活用具給付事業はなく、民間でもレンタル事業はなかったため、その必要性は高かつ

発言者	内 容
	<p>た。</p> <p>時代も変わり、現在は、結果的に重度心身障害者以外の者で一時的な利用が多くなっているという現状である。</p>
和田委員	<p>保管料の削減案として、学校の空きスペースを利用する等考えられる。</p>
高端委員長	<p>担当課は、何かコストダウンを考えているか。</p>
吉田課長	<p>利用者の多い車椅子のみの事業とする案もあると思う。</p>
高端委員長	<p>質疑を終わりする。続いて、(2) 重度障害者移動支援事業の概要、目的、効果等について5分程度で説明をお願いします。</p>
高端委員長	<p>【説明】</p> <p>それでは質疑に移る。</p> <p>本日欠席の川戸委員より文書質問がある。</p> <p>国、県の補助金の実際の負担率が低いのは何故か。</p> <p>事業費605千円の内訳は何か。</p>
吉田課長	<p>補助金の要綱上は国50%が上限の補助率となっているが、国が確保できた予算に基づき、各自治体に配分されるため、実際は30%ほどになっている。県については国の2分の1の補助率になるため、低くなっている。</p> <p>全額が委託料であるが、委託料の主な内訳としては、リース料48万円。保険料5万円。修繕料3万6千円であ</p>

発言者	内 容
	る。
金網委員	平成28年に貸出回数が激減しているのは何故か。
吉田課長	理由はわからない。
金網委員	事故が起きたときは、市は対応するのか。
吉田課長	基本的には委託先の社会福祉協議会の対応になる。現場では保険に入っているのので、ロードサービス等は保険会社が対応する。
金網委員	大きな事故が起きた場合、市に責任はあるのか。
吉田課長	市が委託している以上、何らかの責任はあると考える。本事業は、利用者で運転手を手配することになるが、その運転手も高齢者である場合が多い。市では、長期間の貸出ではないが、買い物等であれば、運転手付きの移送サービス事業も行っているのので、できればこちらを使ってほしいと思う。
高端委員長	利用者の実人数9人で、のべ回数が65回となっているが、どのような実態か。
吉田課長	9人の利用者が、満遍なく6、7回利用している。
諏訪委員	特殊な車両のため、リースをしているということだが、リースの更新の度に新しい車両になっているのか。

発言者	内 容
吉田課長	<p>前は再リースをしたため、車両は以前のままで、今回は継続する場合は新規でリース契約をするため新しい車両になる。</p>
和田委員	<p>移送サービスは、いくらかかるのか。</p>
吉田課長	<p>片道650円。往復4時間以内で1,300円。距離、時間を超えると加算がある。</p>
高端委員長	<p>本事業は、運転手の確保さえできれば良い事業だと思う。</p>
吉田課長	<p>利用者が少なからずいるが、民間でも借りることができる。他市は利用料をとっているところもある。</p>
秋葉委員	<p>運転手が高齢者だと、事故が心配である。</p>
高端委員長	<p>3日間借りれば、泊りの旅行も行ける。それにしても利用者が少ない。周知をしているか。</p>
吉田課長	<p>福祉サービスが必要な人に配布する社会福祉協議会のガイドブックに載せている。広報には載せていない。 旅行のニーズはあまりなく、通院、買い物の主である。</p>
高端委員長	<p>質疑を終わりにして、審査に移る。</p> <p>【障がい福祉課 退室】</p>
高端委員長	<p>委員の皆様の見解を伺う。</p>

発言者	内 容
秋葉委員	両事業ともに廃止はせずに、指定管理者業務が良いと思う。
白津委員	事務の手間も減る。
金網委員	重度障害者移動支援事業については、9人の利用者に対する経費が大きい。マイカーの人もたくさんいる。
高端委員長	無料で借りられるのに何故こんなに利用者が少ないのか疑問である。
和田委員	乗りなれていないから使わないとも考えられる。 移動支援は、他にもある。どんな形であれ、利用者が自由に使えると良い。
金網委員	事故のリスクを考えると、運転手はプロが良い。 本事業は廃止して他のもっと大事な福祉サービスにお金を回すべきである。
高端委員長	当委員会の答申は、他の事業の考え方にも影響を及ぼす方針となる。慎重に判断したい。 例えば、利用者が少ないことだけで安易に事業を廃止することはできない。 他のサービスとも合わせて、総合的に判断をしなければならない。  それでは、各自チェックシートに記入をし、終わった者から事務局が回収する。



発言者	内 容
<p>高端委員長</p>	<p>【取りまとめ結果を報告】</p> <p>(1) 福祉リサイクル機器事業 今後の方向性「現状維持」</p> <p>(2) 重度障害者移動支援事業 今後の方向性「現状維持」</p> <p>【了解】</p> <p>では、福祉機器リサイクル事業、重度障害者移動支援事業について、を終わりにする。</p> <p>・事務事業の見直しについて</p> <p>(3) ジュニア囲碁教室事業について</p>
<p>高端委員長</p>	<p>【生涯学習課入室】</p> <p>事業の概要、目的、効果等について5分程度で説明をお願いします。</p>
<p>高端委員長</p>	<p>【生涯学習課説明】</p> <p>本日欠席の川戸委員より文書質問がある。 そもそも何故「囲碁」なのか。</p>
<p>平井課長</p>	<p>平成12年、当時の市長が始めた。</p>
<p>高端委員長</p>	<p>将棋はやっていないのか。</p>

発言者	内 容
熊倉主幹	放課後子ども教室でやっている。
高端委員長	それは囲碁もやっているか。
熊倉主幹	やっている。放課後子ども教室から囲碁教室に流れてくる子がいる。
金網委員	囲碁道場も当時の市長からか。囲碁大会はなくなったのか。
平井課長	おっしゃるとおり。
諏訪委員	講師が同じ囲碁協会なのに、事業が2つは無駄である。一括して委託はできないか。
平井課長	できると思う。囲碁教室は、土曜出勤なので、人件費もかかる。
白津委員	土曜日の出勤は、手当が出るのか。
平井課長	出る。
白津委員	指定管理者の自主事業とする案はどうか。
平井課長	できると思う。職員の負担も減る。
秋葉委員	何故囲碁だけに市費をかけるのかわからない。公民館で麻雀が盛況だが、自分たちで盛り上げている。

発言者	内 容
和田委員	受講料はかかるのか。
平井課長	無料である。
和田委員	囲碁以外にもメニューがあるならわかるが、囲碁だけでは不公平である。
高端委員長	囲碁は独学でできると思うが、講師が必要なのか。
和田委員	キタガクでやるということにはできないか。
平井課長	キタガクは、大人を対象としている。
高端委員長	囲碁教室と囲碁道場を統合すると弊害はあるか。
平井課長	ない。囲碁道場に統一できる。
高端委員長	質疑を終わりにして、審査に移る。
	【生涯学習課退室】
高端委員長	委員の皆様の意見を伺う。
和田委員	囲碁は基本的には遊びであるから受益者負担が原則である。他の遊びとの関係もあるので不公平。
金網委員	おっしゃるとおりで、囲碁に特化してはいけない。

発言者	内 容
<p>高端委員長</p>	<p>一本化することは難しいことではなさそうだ。</p> <p>それでは、各自チェックシートに記入をし、終わった者から事務局が回収する。</p> <p>【取りまとめ結果を報告】</p> <p>(3) ジュニア囲碁教室事業 今後の方向性「廃止」</p> <p>【了解】</p> <p>では、ジュニア囲碁教室事業についてを終わりにする。</p> <p>3 その他 4 閉会</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。</p> <p>平成30年10月3日 委員長 高端正幸</p>	